

優秀賞

一般建築物の部

建築主：勝浦市

設計：株式会社山下設計

施工：前田建設工業株式会社 東京建築支店

所在地：勝浦市沢倉5 2 3 - 1

勝浦の文化を発信するホール

勝浦市芸術文化交流センター(キュステ)



煉瓦ルーバーとピロティがブラインドレスな活動環境を創出

(撮影/株エスエス 東京支店)

この建物は、800席の多目的ホールと公民館機能の複合施設である。津波の影響の受けない、市役所のある高台に、海・光・緑といった勝浦の自然資源と、より多くの接点を持つ場所に施設は建設された。施設構成は、1階に外部広場に向け大きく開放可能な可変機構を持つホールを配置し、2階レベルでは、そのホールやホワイエを、ループ状の公民館機能が取り囲み、ホールと公民館機能の同時利用や、ホールと外部空間の連続利用に配慮した構成となっている。このループ状スペースは、1階ガラス面より外側にオーバーハングした形状となっているため、大きな庇としての役割を果たしている。さらに2階の活動スパー

スを取り囲むテラスの周囲に煉瓦ルーバーを配置することで日射制御を行い、開放的な活動環境を創り出している。地域の自然資源と応答する魅力的な活動の場を作り上げることでまとまった面積を確保し、2階の公民館機能と一体に利用できるホールとなっている。ホワイエ空間、リングギャラリー、音楽ホール・イベントホール・800席ホール・300席ホールなど様々な市民ニーズを受け止めることができる施設デザインを実現し、芸術文化と市民の物理的・日常的な距離を短縮したいと計画され、地域環境を享受できる「美しい光に包まれた広場のようなホール」となっている文化交流施設である。

(圓崎 直之)



音楽ホールとイベントホールに対応する多目的ホール

(撮影/奥村 浩司(フォワードストローク))



開放的な「第2のホール」として利用されるホワイエ

(撮影/奥村 浩司(フォワードストローク))